

第18回三遠南信サミット2010 in南信州
「道」分科会 報告資料

平成22年7月豪雨が住民生活に与えた影響について

平成22年11月12日

国土交通省 中部地方整備局

三遠南信地域における7月豪雨のアンケート結果（三遠南信地域の道路被災状況）

1 三遠南信地域の被災状況

- 土砂崩れにより22箇所・区間で通行止め発生
(11月1日現在通行止め箇所:4箇所)
- 道路の応急復旧に約3億円(10自治体)
- 約1,200世帯、約2,400人が孤立

■孤立化発生地区と孤立化世帯数・人数

孤立化地区	孤立化世帯数	孤立化人数
長野県飯田市 遠山郷(旧南信農村全地区)	866世帯	1,875人
長野県飯田市 遠山郷(旧上村全地区)	144世帯	337人
長野県下伊那郡泰阜村 (2地区)	17世帯	31人
長野県下伊那郡天龍村 (2地区)	23世帯	54人
愛知県豊根村富山地区	69世帯	139人

自治体へのヒアリング調査結果

観光客の孤立化（遠山温泉郷：長野県）

道路が寸断され、観光客9人が移動できず、孤立(12時間 18:30～翌朝6:30)。

「かぐらの湯」(日帰り温泉施設)では、旅館に泊まれなかつた観光客に夜間も開放
(通常 営業時間 10:00～21:00)

遠山温泉郷観光協会ヒアリング結果より



1-2 三遠南信地域における7月豪雨のアンケート結果（7月の豪雨による地域への影響～ヒアリング調査結果～）

2 三遠南信地域へのヒアリング調査結果～7月の豪雨による影響について～

浜松河川国道事務所では、本年7月の豪雨による被災状況及び過去の豪雨等、自然災害発生による地域への影響、また、地域の皆様が感じておられる三遠南信地域における課題についてヒアリング調査を実施いたしました。

■ヒアリング調査 実施概要

【ヒアリング目的】

- ・豪雨や通行止による影響を明らかにする
 - ・三遠南信地域の住民・救急医療関係者・事業者の皆様が「潜在的に感じている地域の課題」を明らかにする。
- ⇒地域課題の情報共有を図る。

【ヒアリング先】

- ・三遠南信地域の各自治体職員(63名)
- ・バス事業者 (1社)
- ・タクシー事業者 (4社)
- ・高等学校 (3校)
- ・福祉施設 (7施設)
- ・消防本部 (3施設)
- ・病院 (6施設)
- ・商業施設(主に商店) (20店)
- ・郵便局 (4局)
- ・観光協会 (6協会)

【ヒアリング実施期間】

2010年8月9日(月)～8月27日(金)

【ヒアリング内容】

- ・7月の豪雨による影響について
(具体的な影響をお聞きしました)
- ・過去の豪雨による影響について
(具体的な影響をお聞きしました)
- ・三遠南信地域の課題について

■通行止め発生により受けた主な影響について

Q. 大雨による通行止めにより通勤や日常生活・各事業に影響を受けたことがありますか？

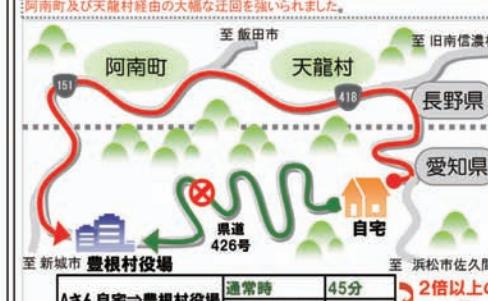
約6割が、大雨による通行止めで影響を受けた経験がある



【事例】豊根村役場に勤務するAさん：通行止めによる通勤への影響

◆通行止め発生による通勤への影響～県境を越える迂回～

通勤経路上の県道426号線(豊根村富山字大沼付近)が通行止めになり、長野県河南町及び天龍村経由の大迂回を強いられました。



商業活動への影響（長野県飯田市旧上村の商店の事例）

<長野県飯田市(旧上村)のA商店ヒアリングより>

通常なら30分で配達可能な距離だが、大幅な迂回を強いられたため、3時間半を要しました。



高等学校への影響（長野県下伊那郡内の高等学校の事例）

【7月の豪雨による影響】

- ・休校・始業時間の変更を実施
⇒7月15日：休校 7月16日：1時間目カット

・遠山郷の孤立により、生徒3名が帰宅困難に。
(2名：親戚宅、1名：両親友人宅へ)

1-3 三遠南信地域における7月豪雨のアンケート結果(三遠南信地域の課題と要望・期待～地域の声～)

3 地域の課題～地域の声より～

●地域の方々に『三遠南信地域の課題』を伺いました。

- その結果、主に「大雨による土砂崩れ・通行止め発生への不安」、「救急搬送時の不安」、「道路が狭く危険であり事故への不安」等が挙げられました。

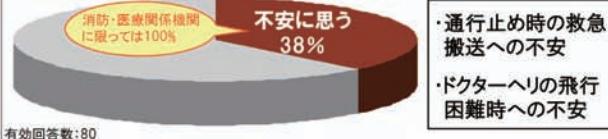
<大雨による土砂崩れ・通行止め発生への不安>



主なご意見

- ・大雨への不安
- ・孤立化への不安

<救急搬送時の不安>

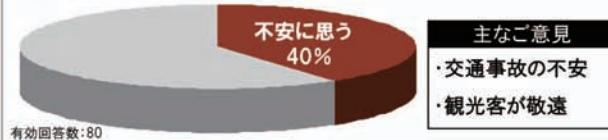


消防・医療関係機関に限っては100%

主なご意見

- ・通行止め時の救急搬送への不安
- ・ドクターへりの飛行困難時への不安

<狭い道路への不安・不満(危険性の指摘)>



主なご意見

- ・交通事故の不安
- ・観光客が敬遠

<その他>

- ・バスの本数が少なく高校への通学が困難で、下宿等家計への負担が大きい。

【水窪地域のバス事情】

- ・浜松市内(旧天竜市の西鹿島駅) ⇔ 天竜区水窪地区 バス: 5往復/日
- ・水窪に戻る最終バス: 遠州鉄道線 西鹿島駅バス停を18:30頃発
⇒ 新浜松駅 17時45分発の遠州鉄道に乗る必要がある

～救急隊員に聞いた救急搬送時の課題～

カーブが多く狭隘な道路による患者・隊員の負担増と非効率な救急搬送の現状

<救命措置に対する現状の課題>

カーブが多く狭隘であるため、患者への負担・処置する隊員の負担が非常に大きい。特に、心肺停止の患者を搬送する際には効果的な胸骨圧迫など搬送中でも救命処置を継続していく必要がありますが、急カーブ等が大きな障害となっています。



飯田市内

南信濃地域⇒飯田市内: 1時間
往復で2時間

1回の出動で2時間程度、
他事案への対応が困難
⇒効率的な救急活動が困難

<道路網の課題>

- ・1回の搬送に時間を要するので、次の出動体制が整うまでは時間がかかる。
- ・応援要請時も、他の消防署からの現場到着時間がかかりすぎる。



2 事業の状況



3 事業の整備効果

高速サービス向上による地域間連携の強化～観光・交流支援を例に～

- 三遠南信自動車道の整備により、浜松市から遠山郷へのアクセスは、約90分短縮されます。
- 名勝天龍峡では、飯喬道路第1工区の開通後、観光客数が増加傾向を示しました。
- 三遠南信自動車道の整備により、観光振興による地域の活性化が期待されます。



◆天龍峡利用者延べ数※及び観光消費額の年推移



4-1 事業の進捗状況 [飯喬道路1工区]



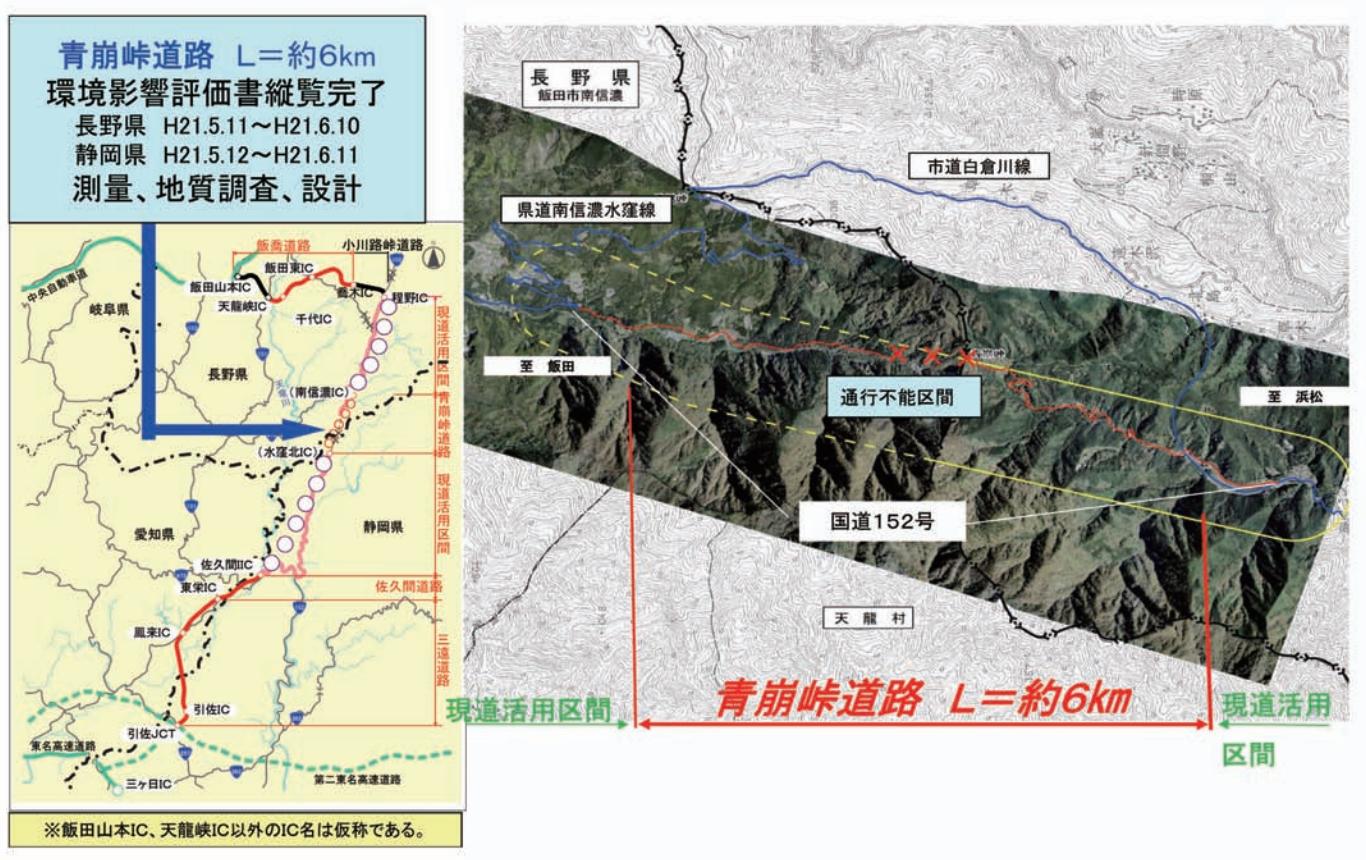
4-2 事業の進捗状況 [飯喬道路2工区]



4-3 事業の進捗状況 [飯喬道路3工区]

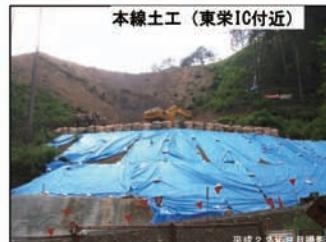
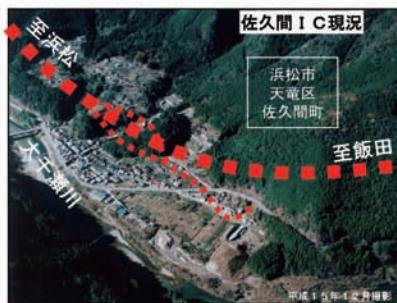


4-4 事業の進捗状況 [青崩峠道路]



4-5 事業の進捗状況 [佐久間道路]

佐久間道路
佐久間～東栄 L=6.9km
用地買収・工事着手



IC及び施設名称は全て仮称

4-6 事業の進捗状況 [三遠道路]

三遠道路
鳳来～引佐 L=13.9km
用地買収・工事推進

